

燕市英語スピーチコンテストに向けて



ジャック



ベティ

燕市英語スピーチコンテストに出場する皆さんには、次のことを参考にしてください。

原稿を書いたり、発表の練習をしたりするときに守ってほしいこと、アドバイスなどです。

必ず読んでください。

1 スピーチの書き方について

英語のスピーチの書き方について、参考にしてください。

序論

1 Introduction

(1) スピーチの出だしのあいさつ文。

(例) Good morning / Hello, my friends.

(2) スピーチの内容。

(例) I will / am going to tell you about ~.

(3) その内容を話す理由。

(例) Because ~.

(4) スピーチを聞く人たちに希望すること。

(例) I hope that you enjoy my speech.

本論

2 Statement

(1) 構成

① Statement : 自分の考えを述べる。

② Example 1 : 自分の考えを裏付ける体験談などを述べる。

③ Example 2, 3 : スピーチの長さによるが、2~3例くらいについて述べる。

(2) 役立つ表現

First of all, (はじめに)

Secondly, (二番目に)

Thirdly, (三番目に)

Lastly, (最後に)

On the other hand, (一方)

On the contrary, (反対に)

Contrary to ○○ (○○とは反対に)

I strongly believe (~であると強く思います)

結論

3 Conclusion

(1) Conclusion---まとめ(最初に述べた考え)を再度、述べる。

Today, I talked about ~

(2) 結論を述べる表現

In conclusion, (結論として)

その人から学んだこと : I learned ~ from him/her.

これからやってみたいこと : I want to ~.

(3) 締めめのあいさつ : Thank you. ※必ず入れること。

2 スピーチのテーマと審査について

(1) スピーチのテーマ

メインテーマは「100年後に残したい燕市の宝」です。小学生、中学生の皆さんが100年後に残したい燕市の宝は何ですか。燕市にまつわる偉人でも、伝統でも、象徴となる物などでも構いません。それらの人、物を通して伝えたいメッセージとその理由など、創造力豊かに表現してください。また、題名（タイトル）は各自で設定してください。

(2) 審査項目

① 内容

評価規準	4点	3点	2点	1点
スピーチのテーマや主張が説得力を持って明確に述べられている				
自分の気持ちや考えが、聞き手の興味を引くよう、具体的かつ豊富に述べられている				
序論、本論、結論があり、スピーチの論理構成が一貫している				
単語の使用やセンテンスの表現が多様かつ適切である				

② 発表

評価規準	4点	3点	2点	1点
正確な発音とアクセントで、聞き取りやすく話している				
適切な抑揚や話す速さ、声の大きさに話している				
スピーチの内容に合った表情やジェスチャーで話している				
視線を常に聴衆に向けて、情熱を持って話している				

③ 原稿の取り扱い

評価規準	原稿を見ずに発表	原稿を見ながら発表
原稿の取り扱い		

※「原稿を見ずに発表」に該当していることが優秀賞以上の要件となる。

(3) ルーブリック評価基準

4点	項目の内容を、十分に満たす内容である
3点	項目の内容において、少し不十分な点や、少し物足りない部分がある
2点	項目の内容について、瑕疵がいくつか認められるものの、満たす部分やその意図は認められる
1点	2点の基準未満

(4) 考慮される項目

- ① 計時は、話し始めたときから開始します。
- ② スピーチの終わりに、Thank you (for listening). などの終わりの言葉を入れてください。その言葉を聞き終えたら計時を終了します。
- ③ 2分未満のスピーチと4分以上のスピーチは、総合得点から以下のように減点します。
 - ア 1分45秒未満の場合は、10点減点
 - イ 1分45秒以上1分55秒未満の場合は、5点減点
 - ウ 1分55秒以上2分未満の場合は、3点減点
 - エ 4分以上4分5秒未満の場合は、3点減点
 - オ 4分5秒以上4分15秒未満の場合は、5点減点
 - カ 4分15秒以上の場合は、10点減点
- ④ 出場者は、提出した原稿のとおり発表してください。

3 スピーチ作文・発表の練習教室について

※ 参加希望者は、Jack & Betty 教室の開催日に開設する以下の教室に参加できます。

※ 参加希望者は、事前に、担当に電話で申し込んでください。

- (1) 開催日 令和8年 9月26日(土)(スピーチ作文練習教室)
令和8年 11月14日(土)(スピーチ発表練習教室)

- (2) 時 間 13時～16時30分の間の1時間程度
※ Jack & Betty 教室の参加者は、自分のクラスのレッスン以外の時間で参加してください。

- (3) 場 所 燕市中央公民館 3階小ホール ※ 燕市水道町1-3-28

- (4) 申込み 電話で、担当に希望日時をお知らせください。

担当：燕市教育委員会 学校教育課 指導係 横山 電話：0256-77-8191 当日連絡用携帯：080-8750-2834
--

(5) その他

- ① 筆記用具、辞書等必要なものを持参してください。
- ② 発表練習教室に参加される方は、提出済みのスピーチ原稿のコピーを持参してください。

4 スピーチ原稿用紙の書き方について（記入例）

Title	(英語で必ず書いてください。)	Name	Taro Tsubameshi	
School	Tsubameshi Junior High School	Grade	2 年	原稿 No. 1
原稿点検者署名 (Jack & Betty 教室、塾、学校の先生など、2 名から点検を受けてください。)		署名①		署名②
No.				
1	Hello, everyone. My name is Taro Tsubameshi.			
2	I am a student of Tsubameshi Junior High School.			
3	Today, I’ m going to talk about the importance of International			
	Student Exchange Program between sister cities.			
4	I hope you enjoy my speech.			

<原稿を書くときの注意点>

- 原稿用紙（提出用）は、次のいずれかの方法で入手してください。
 - 燕市公式ホームページから、ダウンロードして必要な枚数を印刷する。
 - 燕市教育委員会学校教育課（市役所 3 階 20 番窓口）で申し出て受け取る。
 - Jack & Betty 教室の日に、講師に申し出て受け取る。
- 原稿は手書きです。記入例にならって、ボールペンで丁寧に書いてください。

※ 文字が薄い場合や読みにくい文字の原稿は受け付けません。（審査員が読めず、点数が付けられません。）
- 原稿の書き方で、注意する点は以下のとおりです。
 - 英文のみ記入してください。
 - 題名は、必ず英語で書いてください。
 - 氏名、学校名をローマ字で正しく書いてください。
 - 学年、原稿 No. を数字で書いてください。
 - 1 文ごとに左側の No. 欄に数字を記入してください。

※ 1 文が長い場合は、2 行使ってもかまいません。

※ 1 文で 2 行使った場合は、2 行目の左の No. の欄は空欄にしてください。
 - 読みやすく丁寧な字で記入してください。
- 作文の内容について、次の注意を守ってください。
 - いずれの機会（過去のコンテストを含む）でも発表していない内容にしてください。
 - スピーチコンテストでは、提出した原稿と同じ英文で発表してください。
 - 発表では、原稿以外のスピーチにおける補助的な道具は使用できません。
 - 他者の力を借りずに、自分で作文した英文を発表してください。